

## 事業の概要

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、経済的な理由などにより生理用品の確保が困難な方への支援を行うとともに、様々な不安を抱える女性に対する相談支援を行う。

## 対象者

- 岩見沢市民 または 岩見沢市内に通学・通勤されている方
- 経済的な事情等で生理用品の購入が困難な方

## 事業費

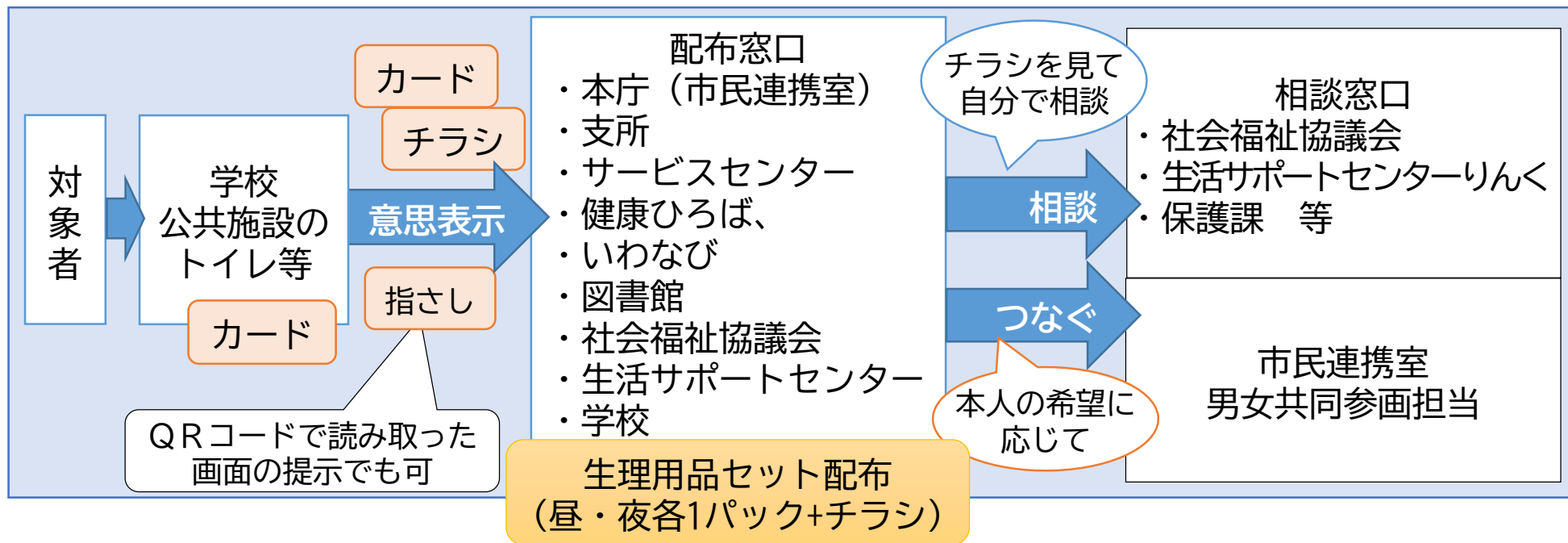
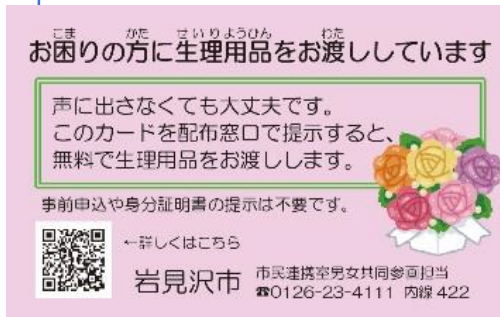
- 若年女性人口に相対的貧困率15%を乗じた数を対象者として積算  
(10歳~22歳の女性 約4,000人 × 相対的貧困率15% = 対象者数 約600人)
- 生理用品は1回1セット(昼用・夜用各1パック)で、対象者600人に3回配布する分(1,800パック)を用意。防災備蓄品の入れ替えも活用。
- 生理用品の購入、カード・チラシの印刷費として、200万円を補正予算として計上。

## 事業開始日

令和3年11月15日

## 配布方法

- ① 次の方法で意思表示を行う。※事前申込や身分証の提示は不要。
  - ・ 配布窓口に掲示された案内表示を指さし
  - ・ チラシまたは専用カード
  - ・ スマートフォン等でホームページの画面を配布窓口で提示
- ② 生理用ナプキン1セットを渡す。  
(昼・夜各1パック、相談先チラシ、色付きのビニール袋入り)
- ③ 必要に応じて相談対応を行う。または市民連携室への引継ぎや専門相談窓口の紹介を行う。



# 生理の貧困対策事業について

資料 2

## 対応実績

※当初セット数は1,880セット

※R3. 11月分は11/15～30

施設名	配布セット数				相談件数			
	R3. 11	R3. 12	R4. 1	累計	R3. 11	R3. 12	R4. 1	累計
市役所本庁市民連携室	23	41	30	94	1	3	2	6
北村支所	0	4	1	5				
栗沢支所	2	9	6	17				
幌向サービスセンター	13	18	6	37				
朝日サービスセンター	1	4	0	5				
美流渡サービスセンター	0	2	0	2				
有明交流プラザサービスセンター	14	14	13	41				
健康ひろば	11	16	11	38				
生涯学習センターいわなび	5	12	8	25				
市立図書館	5	22	5	32				
社会福祉協議会	13	4	1	18	1			1
生活サポートセンターりんく	10	6	4	20	2			2
小計	97	152	85	334	4	3	2	9
小・中・高・大・専門学校	41	78	9	128	2			2
合計	138	230	94	462	6	3	2	11

## 寄附の取組

事業の趣旨に賛同する市民（個人・団体）から生理用品の寄附を募る。寄附品は市の施設で配布する。

また、市民団体等に対して寄附の周知と寄附の受付について協力を依頼する。

【受付場所】市役所本庁市民連携室

岩見沢市消費者センター（であえーる岩見沢内）

## 寄附対象物品

生理用ナプキン

※購入から概ね5年以内のパック単位で未開封のもの。

※メーカー、昼用・夜用の別、サイズは問わない。

## 寄附の状況

項目	R3.11	R3.12	R4.1	累計
受付件数	5	6	6	17
昼用パック数	21	98	30	149
夜用パック数	15	103	17	135
パック数合計	36	201	47	284

## 寄附されたものが希望者に届くまで

